

入院診療計画書(副腎静脈サンプリング)

ID番号 @PATIENTID

氏名 @PATIENTNAME

様

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

病名 (他に考える病名)

症状

担当医師: @USERNAME 印

担当看護師:

担当薬剤師:

その他担当者名:

@SYSDATE

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日 (検査前日)	検査前	検査後	検査翌日	退院日
目標	検査の準備ができる。	安全に検査が受けられる。		出血などの合併症がない。	合併症なく退院できる。 退院 
検査	入院後検査がある場合はお知らせ致します。	血管造影室で副腎静脈サンプリングを行います。		朝、採尿・採血があります。 	
処置	両足の付け根の毛を剃ります。両足の甲にマジックでしるしをつけます。	起床後、検査着に着替えてお待ち下さい。尿道カテーテルを挿入します。	夕方、医師の回診があります。針を刺した部分の絆創膏をはがし、止血を確認したら安静が解除になります。その後尿道カテーテルを抜きます。		
観察	体温、血圧測定を行います。入院後は6時と14時頃に検温を行います。	 点滴を開始します。検査の30分前に緊張を和らげるための筋肉注射をします。	両足の付け根の出血の有無を観察します。痛みや出血等の自覚症状がありましたらすぐにお知らせ下さい。	朝、検査をした両足の付け根からの出血の有無を観察します。 	
注射			医師の回診後、点滴を抜きます。		
内服	常用しているお薬を確認します。持ってきたお薬とお薬手帳を提出して下さい。	6時に指示された薬を内服して下さい。昼以降の薬については医師確認後お知らせします。			
食事	昼食から病院食が出ます。間食は禁止です。 <b>夕食後から絶食になります。</b>	<b>朝食、昼食は絶食です。水分は指示された時間までは取ることができます。詳細は医師確認後お知らせします。</b> 	検査後は安静が解除されるまでは寝たままで水分を摂ることが出来ます。医師の回診後、夕食より食事が再開になります。その後の食事の制限はありません。		
行動	毛を剃った後入浴して頂きます。制限はありません。 検査の準備をします。 ・バスタオル1枚 ・テープ付オムツ1枚	上記の検査前処置がありますので、病棟内で過ごして下さい。検査へはストレッチャーで移動します。 	ストレッチャーでお部屋に戻ります。 ※足の付け根に太い針を刺してくるので、出血しやすくなっています。圧迫止血をしているので、医師の指示があるまでは両足を動かさず、起き上がったり、立ち上がったたり絶対にしないで下さい。	安静の指示はありません。 ※検査をした部位からの感染を予防するため、本日のシャワーは控えて頂きます。必要な場合は清拭を行います。 	本日よりシャワー許可となります。 
説明	・病棟案内のDVDをご覧ください。 ・看護師が入院及び検査の説明を行います。 ・薬剤師が持参されたお薬についてお話を伺います。	検査の流れを看護師より説明します。ご質問等があれば遠慮なく声をかけて下さい。 	 安静解除後もトイレ歩行程度としてください。御用の際はナースコールでお知らせ下さい。	痛みや出血等の自覚症状がありましたらすぐにお知らせ下さい。 	医師の許可が出れば退院となります。次回予約票をお渡しします。内服薬がある方には退院時処方が出ることがあります。検査結果は次回外来受診時に説明します。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性 有・無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名:

続柄: